

保護者・生徒用

愛ことば

～安倉中愛 友よ～

宝塚市立安倉中学校
校長だより
2024(令和6)年
5月2日(木)
第4号

JR 福知山線事故から 19 年、合掌

命を大切に、当たり前を大切に ～全校集会で伝えきれなかったこと～

先日の全校集会では触れませんでしたでしたが、もう一つ皆さんにお伝えしたいことがあります。当日発行の『愛ことば 第3号』に1行だけ記しておいたのですが、気がついてくれたでしょうか。(今号でも同じ場所に同じ内容を残しておきます。)

先日の全校集会の日は、JR福知山線の脱線事故から19年目の日でもありました。安倉中生の皆さんが生まれる前であり、19年も前の出来事でしたが、私の脳裏には当時のテレビ画面からの映像が生々しく残っています。でも、それ以上にその画面を見ている時にかかってきた1本の電話の記憶の方が鮮明で衝撃的でした。その電話は以前同じ学校で隣同士のクラスの担任を持っていた元同僚の先生からのものでした。「伊藤先生、〇〇さんって、覚えていますか？」から始まるものでした。(その〇〇さんとは、3年前に3年生で私が担任したクラスの生徒で、明るく活発で英語とバスケットボールが得意な女子生徒でした。当然、忘れるはずがありません。)「もちろん、覚えていますよ」と、ちょっと嫌な予感がしながらの返事をした記憶があります。すると「テレビで報道されているJRの事故の車両に乗っていて、亡くなられたそうです」との大変な知らせでした。「えっ。……」言葉が出ないとはこのことでした。

その後、通夜・告別式にも参列させていただき親御さんともお話をさせていただきましたが、憔悴されながらも気丈に振舞おうとされている様子が痛々しく悲しいものでした。また、ずっとうつむいたまま(きっと泣いたまま)の当時中学生のご兄弟姉妹の姿にも胸が痛みました。3月に高校を卒業しそれぞれが新しい道へと歩み始めている同級生たちもたくさん参列していました。

その約1年後、お別れの会がたくさんの友人たちと共に企画され、心ばかりのあいさつも述べさせていただきました。何年経ってもお子さんを亡くされたご家族の気持ちは癒えることはないんだろうなということを実感いたしました。

事故から19年目を伝える報道にも家族を亡くされたご遺族のお話として19年経つけれど家族の方々が亡くなった方を想う気持ちは変わることはなく止まったままというものもありました。ご家族と一緒に過ごす当たり前の日常を突然失われてしまった悲しさは想像以上のものだと思います。

安倉中の皆さんには、その一人一人のかけがえのない命を大切にすることを改めて伝えさせていただきます。その大切な命は自分一人のものではなくご家族をはじめ多くの人たちと共有しているのもでもあります。また、当たり前と思う日常も実は当たり前ではなく、とても貴重なものということも改めて感じてほしいと思っています。コロナ禍で当たり前の日常が突然変わってしまうことを経験した私たちだからこそ、日頃の何気ない一日一日を大切にしていかなければと思うこの頃です。

皆さんのエネルギーは誰もがハッピーになるために使おう！ ～全校集会生徒指導の先生から～

4月の始業式・入学式から1カ月が経とうとしています。少しずつでも今の生活に慣れたでしょうか。3つお話しさせていただきます。

1. 以前から、残念ながら地域の方から良くない通報をいただくことがあります。

登下校中に交通のルールを守らなかったり、社会の一員としてのマナーが良くないというものです。歩道があるのに車道にはみ出して歩いたり、横に大きく広がって歩いたり、信号を無視したり、横断歩道を通らずに歩くなどで地域の方のご迷惑になっているというものです。

これらのルールやマナーは、中学生だからとか大人だからとかではなく、地域社会の一員としてしっかりと心がける必要があります。それが、他の人に迷惑をかけないことが自分たちの安全にもつながってきます。

2. 生活の約束を各教室に配布しますので掲示しておいてください。近年、校則の見直しを生徒の皆さんと共に行っています。変えていった新しいルールの中で自分たちはどう生活していけばいいのかもしっかりと考えていきましょう。

3. 私は、4月から安倉中学校にやってきましたが、皆さんのもっているエネルギーとパワーはすごいなと感じています。あいさつもしっかりとできる人が多いし、「先生っ！」とって親しく接してくれる人もいますし、素晴らしいことだと思っています。

でも、中にはそのエネルギーを文句や友達同士での嫌な言葉遣いに使ったり、カッとになってけったり殴ったりするほうに使ってしまう人もいます。

皆さんのそのエネルギーやパワーは皆がハッピーになるために使ってください。何か頼まれた時には「よっしゃ。やったるで！」とか何かする時にも「よっしゃ！やろう！」という声が出せる人が多ければきっといい仲間づくりができるはずです。自分自身の生活も心も磨かれていくはずです。そのエネルギーをどんどんいいふうに使っていきましょう。

爽快！3本の優勝旗！

職員玄関に飾られている3本の優勝旗です。男子バスケットボール部、女子バレーボール部、軟式野球部の栄光です。

おめでとう。

チーム安倉中愛の本領発揮です。大会がこれからの部活動は、是非頑張ってください。

右SSSの先生手作りの5月カレンダーです。

